



# う え の き た し ょ う 上野北小だより

だい ごう  
第5号 2025(R7).7.18

はっこうしゃ こうちよう た な か と も ひ こ  
発行者 校長 田中 智彦

## あつという間の1学期

にちかん がつき ほんじつ しゅうりょう お ずいぶんはや  
72日間の1学期も本日で終了。終わってみると随分早いものだ  
なと思い、この1学期にあったことをホームページで見返してみま  
した。

にしやまたなだ た う しゃけんがく そせいきょうしつ だいこ  
西山棚田の田植え、パッカー車見学、租税教室、タイヤ太鼓、  
み え ちゅうおうかいはいつせんがく う え の としよかん  
三重中央開発見学、上野図書館ブックトーク、キッズアスリート・  
う え の き た し ょ う い の ち はぐ きょうしつ ぼうしきょうしつ ちやくいすいえい  
イン・上野北小、命の育み教室、いじめ防止教室、着衣水泳  
など おお ぎょうじ ほか ほんねんど  
等、多くの行事がありました。他にもゴールデンタイムや本年度  
あら とりくみ など おお かつどう なか こ  
新たな取組「ブックタイム」等、多くの活動があり、これらの中で子  
どもたちは日々成長したのだなと、ふりかえることができました。  
ぜ ひ じかん と き ほんこう らん がつ  
是非、お時間のある時、本校のホームページをご覧ください、学  
こうない こ ようす し さいわ  
校内での子どもたちの様子を知っていただければ幸いです。

さて、いよいよ夏休みです。学校では経験できないことを  
ぞんぶん たの おも  
存分に楽しんでほしいと思っています。なかなかやりたくてもでき  
なかったことにチャレンジするのも夏休みの醍醐味。すてきな  
たいけん へ ひとまわ おお こ がつき さいかい  
体験を経て、一回り大きくなった子どもたちと、2学期に再会でき  
ることを楽しみにしています。



## アンケート、ありがとうございました

がつきまつ いそが なか ほごしや きょうりよく  
1学期末、お忙しい中「保護者アンケート」にご協力いた  
だき、ありがとうございました。今回から子どもたちのタブレ  
ットを用いての回答となったため、お手数をおかけしたこと  
と思います。結果については、「児童アンケート」とともに  
しゅうけい のち がっこう つた  
集計した後、学校だよりにてお伝えさせていただきます。お  
こた え いただいたアンケート内容をもとに、今後の教育活動  
に反映させていただきますので、今後ともよろしくお願い致します。

## お知らせ

がつ にち か にち きん  
8月12日(火)～15日(金)は、  
い が し な い しょうちゅうがっこう が  
伊賀市内の小中学校が一  
いっせい がっこうへいこうび  
斉に学校閉校日となります。  
この間、保護者の方から  
きんきゅうれんらく い が し きょういく  
の緊急連絡は、伊賀市教育  
いいんかい がっこうきょういくか  
委員会学校教育課 0595-22  
-9649 にお問い合わせいたします。

# 夏休みの過ごし方

本日配布の「夏休みのやくそく」とあわせて、ご確認ください。

## 1. 規則正しい生活をしましょう

① 早寝・早起・朝ご飯は、毎日忘れずにしましょう

② 夏休みの宿題など計画的に学習しましょう  
(学年×10分+α)

③ 家の仕事を決めて、積極的に取り組みましょう

## 2. 健康第一を心がけましょう

① 熱中症対策(帽子・水分補給等)は忘れずに

② むし歯等の治療は夏休み中にしておきましょう

## 3. 安全・安心を意識しましょう

① 道路の渡り方、自転車の乗り方などのルールを守りましょう

② 川や池で、子どもだけで絶対に遊ばない

③ 花火は大人としましょう

④ 知らない人に声をかけられてもついていってはいけません

## 4. 挑戦しましょう

① 目標を持って思いっきり取り組んでみましょう

② 体を積極的に動かしましょう



## ご家庭でも「ブックタイム」を！

本年度より始めた月曜日の「ブックタイム」。週の最初から素敵な時間が流れたことは、とても良かったと思っています。是非とも、夏休みの間にも継続した読書活動推進のために、ご家庭で子どもたちと一緒に読書する「ブックタイム」を設けていただければと思っています。家族で読書を楽しむ素敵な時間を共有していただきますよう、よろしくお願いいたします。

## ブレイクタイム

7月4日(金)に行われた「キッズアスリート・イン・上野北小」。そこで県内在住のトップアスリートとの対戦形式でデモンストレーションがありました。MCを務めるアスリートから意気込みを聞かれた子どもたちは、堂々と「地球の裏側まで投げてみせます」等のマイクパフォーマンス。多くの報道陣に囲まれる中でも臆することなく答えるその様に、これまで多くの方と出会ってきた中で培われた経験によるものだなあと感心して見ていました。